

平成19事業年度

決算報告書

自：平成19年4月 1日

至：平成20年3月31日

国立大学法人神戸大学

平成19年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	22,955	22,955	0	
施設整備費補助金	7,198	7,198	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	301	676	375	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	87	87	0	
自己収入	30,920	30,884	36	
授業料、入学料及び検定料収入	9,988	9,834	154	(注2)
附属病院収入	20,622	20,579	43	(注3)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	310	471	161	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,482	5,470	1,988	(注5)
引当金取崩	166	132	34	
長期借入金	353	353	0	
貸付回収金	28	29	1	
承継剰余金	38	48	10	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	702	306	396	(注6)
計	66,230	68,138	1,908	
支出				
業務費	46,240	48,042	1,802	
教育研究経費	26,255	25,860	395	(注7)
診療経費	19,985	22,182	2,197	(注8)
一般管理費	4,974	3,452	1,522	(注9)
施設整備費	7,638	7,638	0	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	301	676	375	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,483	4,766	1,283	(注11)
貸付金	27	27	0	
長期借入金償還金	3,529	3,466	63	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
承継剰余金	38	48	10	
計	66,230	68,115	1,885	
収入 - 支出	0	23	23	

予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった研究拠点形成費補助金等の獲得に努め、予算額に比して決算額が375百万円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入が休学者の増加により予算額に比して決算額が154百万円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、当初見込んでいた診療単価の未達により、予算額に比して決算額が43百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として資金運用による利息等の増により、予算額に比して決算額が161百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努め産学連携等研究収入で974百万円、寄附金収入で576百万円、補助金の間接経費として438百万円予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、当初見込んでいた取崩をしなかったため予算額に比して396百万円少額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、教員に対する人件費の減少により予算額に比して決算額が395百万円少額となっています。
- (注8) 診療経費については、医師給与及び退職手当等1,212百万円を予算額において一般管理費で積算し、医学部教員の病院勤務に伴う人件費536百万円を計上したため予算額に比して多額となっています。
- (注9) 一般管理費については、(注8)に示した理由に加え、役員に対する退職給付の減少により306百万円少額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が375百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,283百万円多額となっています。